

2025年6月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社 旅工房
(証券コード6548)
2025年2月13日



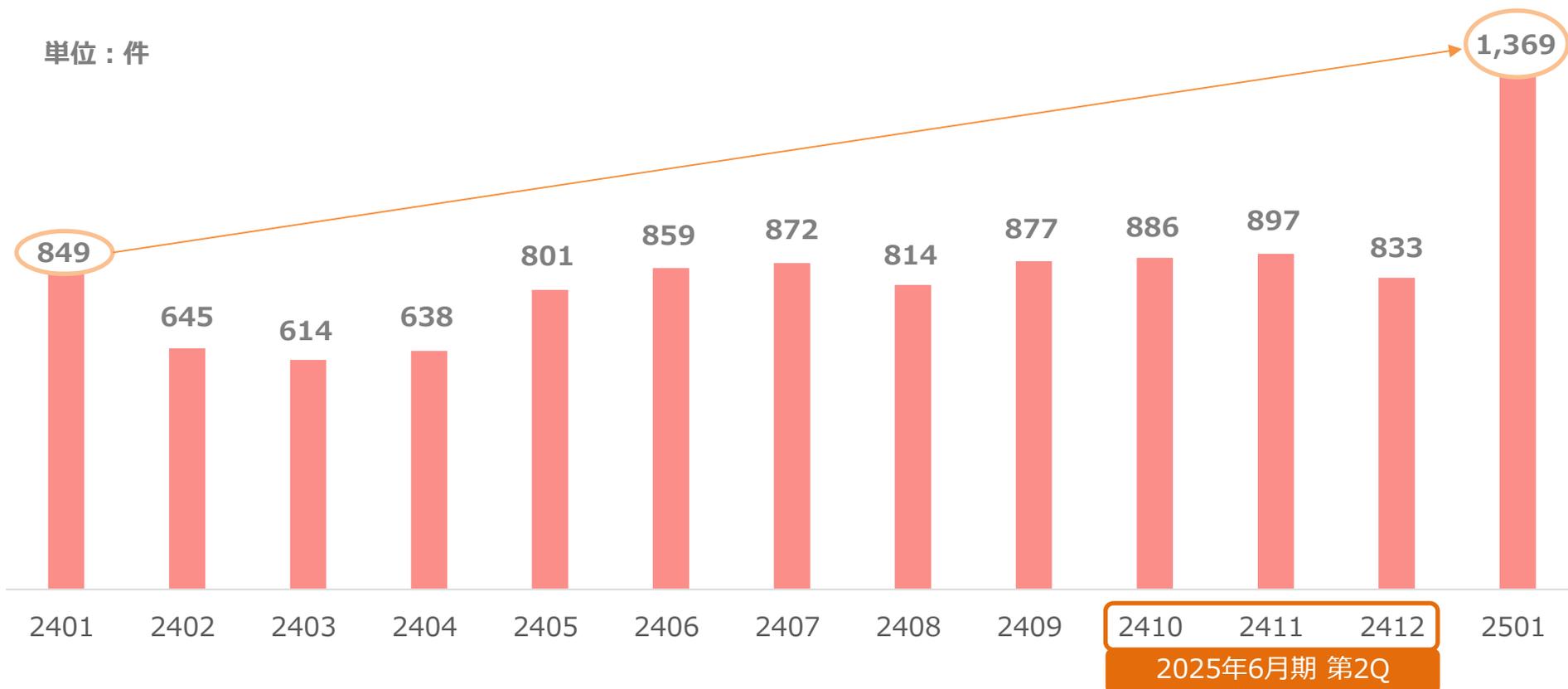
次に行く旅は、きっと一生忘れない。

2025年6月期 第2四半期 受注状況



個人顧客からの海外旅行受付件数*は堅調に推移 直近の1月は前年同月61%の伸長

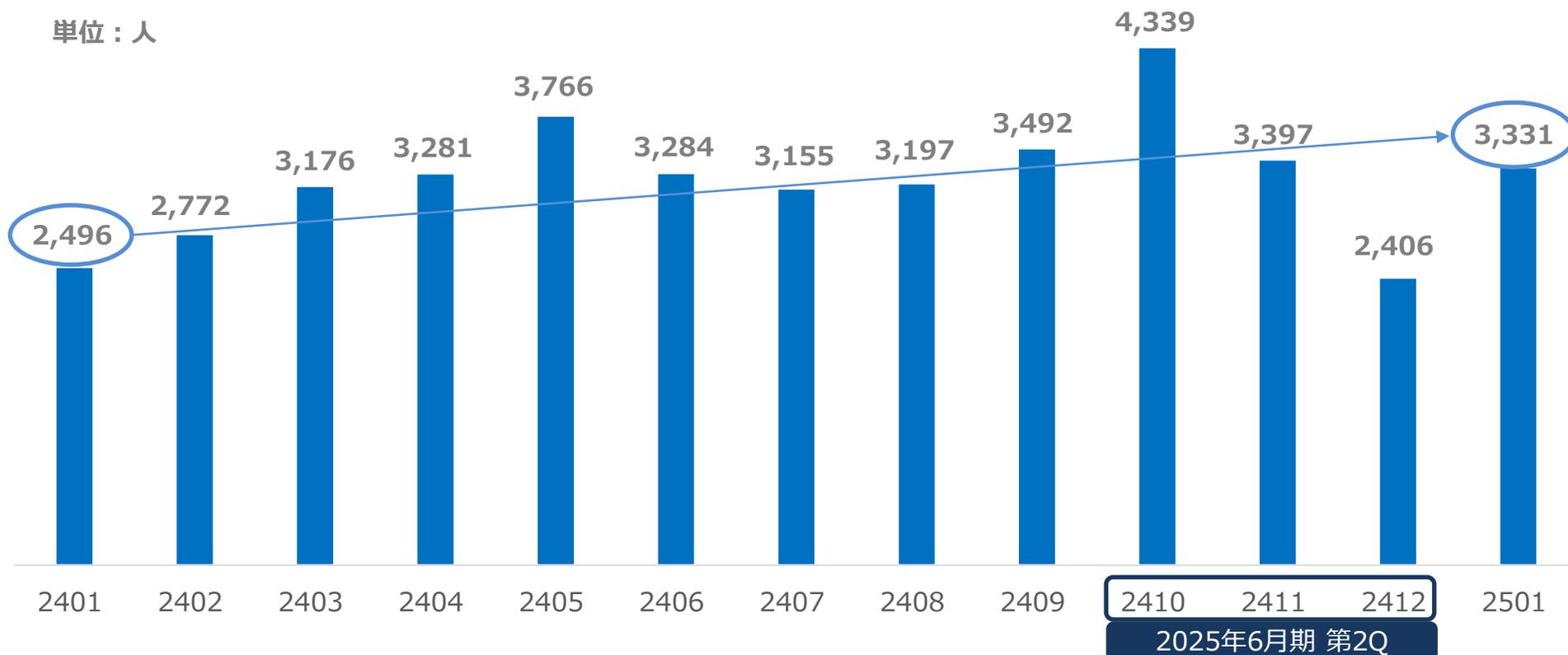
単位：件



* 受付件数と最終成約件数（売上に直接つながる数値）の間には成約するか否かやキャンセルなどで差異が出ます。
また、当社は旅行の帰着日で売上計上をしているため、受付と売上計上時期には乖離があります。

トランスファーデータ社*1、2との 業務提携によるクラウド型出張手配管理サービス経由の受注が堅調 直近の7月は前年同月33%の伸長

単位：人



*1 2018年8月16日のプレスリリース (<https://about.tabikobo.com/news/press/2018/08/180816/>)

*2 旧AIトラベル社 (<https://transferdata.co.jp/>)

2025年6月期 第2四半期 決算概要



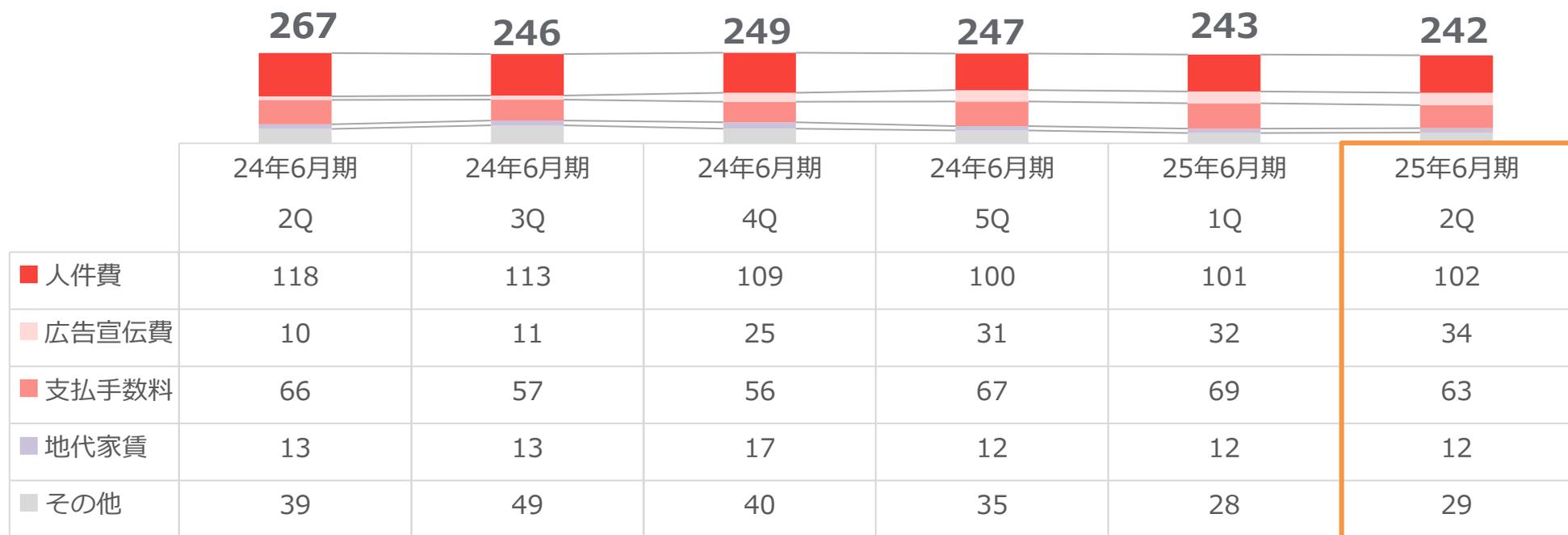
当2Q（10月～12月）の営業利益は△34百万円
前年同期（24年/6期3Q）比で売上高は129百万円伸長し、
営業損失が20百万円改善

単位： 百万円	23/3期 3Q	23/3期 4Q	24/6期 1Q	24/6期 2Q	24/6期 3Q	24/6期 4Q	24/6期 5Q	25/6期 1Q	25/6期 2Q	25/6期1Q 比較増減	24/6期3Q 比較増減	23/3期3Q 比較減額
売上高	250	550	519	851	666	736	568	1,034	796	△238	+129	+545
売上総利益	118	144	140	220	191	212	142	252	207	△44	+16	+89
販管費	303	295	267	248	246	249	247	243	242	△1	△4	△61
営業利益	△185	△151	△127	△28	△54	△36	△105	8	△34	△42	+20	+151
経常利益	△191	△162	△126	△36	△89	△36	△102	8	△35	△43	+54	+155

前Qと比較して「人件費」「広告宣伝費」「その他」が微増
「支払手数料」が減少

引き続き収益最大化のため、費用の効率運用を継続

単位：百万円



2025年6月期 第2四半期 財務状況



個人旅行事業の伸長により旅行前受金が増加し現金及び預金が増加
今後は資金の有効な活用先として
グループシナジーのある企業や事業のMAなども検討していく

単位：百万円	24年6月期 期末	25年6月期 2Q末	差額
総資産	3,525	3,615	+107
自己資本	2,161	2,124	△45
自己資本比率	61.3%	58.8%	△0.6%
有利子負債	500	500	—
現金及び預金	2,480	2,640	+254
運転資本*	△7	△224	△309
敷金・保証金・預け金等	253	274	+9

* 運転資本 = 流動資産（除く現金及び預金） - 流動負債（除く短期借入金）

2025年6月期 通期業績予想



海外旅行市場の回復を捉えるために販売拡大のための施策を実施

取扱いエリアの拡大

取り扱いエリアを拡大し、様々なパターンのツアーを用意して、顧客利便性を追求
➡アジアなどは取り扱いエリアを、ヨーロッパなどはツアーパターンを中心に拡大

オンライン決済商品の拡充

安近短エリアなどでコンシェルジュ対応を必要としないオンラインで決済まで済む商品を拡充させオペレーションを効率化

➡2025年1月の時点で2,000件弱のオンライン決済商品を販売中、今後ホテルオンサイトとのAPI連携などで商品数拡大予定

広告宣伝費の積極的投下

潜在顧客への認知を広げ売上を拡大させるため広告宣伝費を積極投下

➡当2Qは34百万円を投下（前年同期比209%増）

なお、広告宣伝費の投下に関してはあくまで投下に見合うKPI（受付件数など）が見込まれることを定期的に確認

人員の増加

ツアー商品の拡充および顧客対応のために新卒採用や中途採用などで人員の増加を進める
➡24年7月～25年1月中途社員13名入社、2025年4月入社新卒内定承諾者12名

単位： 百万円	過年度実績			25/6期 通期業績予想 12か月	当2Q実績	
	22/3期 4月～3月 12か月	23/3期 4月～3月 12か月	24/6期 4月～6月 15か月		25/6期 7月～12月 6か月	進捗率
売上高	1,037	1,262	3,342	3,393	1,830	54.0%
営業利益	△1,456	△888	△351	△205	△25	-
経常利益	△1,338	△878	△391	△210	△26	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	△1,971	△1,013	△353	△210	△32	-

当2Q時点で売上高の進捗率は54.0%
営業利益△25百万円、経常利益△26百万円、
親会社株主に帰属する当期純利益△32百万円
通期の業績予想は据え置き

免責事項

- この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社旅工房（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、作成日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 当資料に掲載されている内容は、資料作成時における当社の判断であり、作成にあたり当社は細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、内容についていかなる表明・保証を行うものでもありません。

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。